

別紙【電気(保安)－２】点検周期

設備区分・設備条件			容量(出力)区分	月次点検	年次点検
需要設備	特別高圧受電設備・高圧配電設備	中央電気室、東棟電気室、中央３Ｆ電気室、中央３Ｆキュービクル、南棟電気室、管理棟電気室、北棟電気室、新東棟電気室	受電容量 3,000KVA×２系列 受電電圧 22KV	毎月１回	毎年１回
	高圧受電設備	北棟電気室	受電容量 200KVA 受電電圧 6.6KV	毎月１回	毎年１回
発電設備	非常用発電機(※)	南棟発電機室	発電容量 1,250KVA×１基 電圧 6.6KV	毎月１回 試運転・ 外観点検	毎年１回 別紙点検表 に基づく
		東棟発電機	発電容量 1,000KVA×１基 電圧 6,600V	毎月１回 試運転・ 外観点検	毎年１回 別紙点検表 に基づく

(注)

- (1) 月次点検とは、主として運転中の施設の点検をいう。
- (2) 年次点検とは、主として施設の運転を停止して行う点検・測定・試験をいう。
- (3) この表に掲げてある点検回数（月次点検、年次点検）は、最低限の回数を表している。
- (4) (※) 内燃機関・発電機及び制御装置が一の筐体に収められている設備であって、該当設備を製造した者その他の当該設備の構造及び性能に精通する者により保守が実施されるものとする。
- (5) 発電設備（常用・非常用発電機）の月次点検、年次点検で、上記表に明記したもの以外の事項は、運転時間を考慮して当該設備の製造者の意見を参考にして施設管理担当者と協議して決定し実施するものとする。

別紙【電気(保安)－２】点検項目

電気工作物		点検種類	月次 点検	年次 点検	精密 点検	臨時 点検	電気工作物	点検種類	月次 点検	年次 点検	精密 点検	臨時 点検	
受変電設備（第一受変電設備以降を含む）	責任分界点となる区分開閉器・引込線等（架空電線・支持物・ケーブル・ハンドホール）	外観点検	○	○		※ 2	構造物（受変電設備の建物、キュービクル式受・配電設備の金属製外箱等）	外観点検	○	○		※ 2	
		絶縁抵抗測定		○				接地抵抗測定		○			
		接地抵抗測定		○				外観点検	○	○			
		区分開閉器動作試験		○				接地抵抗測定		○			
		保護継電器連動動作試験		○				外観点検	○	○			
		保護継電器動作特性試験		○				絶縁抵抗測定		○			
	断路器	外観点検	○	○			配電設備	配電線路（架空電線路・支持物・ケーブル・ハンドホール）	外観点検	○	○		※ 2
		絶縁抵抗測定		○					絶縁抵抗測定		○		
		動作試験		○									
	外観点検	○	○	○	断 路 器、遮断器、開閉器、変圧器、計器用変成器、コンデンサ、その他高圧機器				外観点検	○	○		
	絶縁抵抗測定		○	○					絶縁抵抗測定		○		
	動作試験		○	○					保護継電器連動動作試験		○		
	内部点検			○				保護継電器動作特性試験		○			
								絶縁油の点検・試験※ 1			○		
								接地工事（接地線、保護管等）	外観点検	○	○		
	電力用ヒューズ	外観点検	○	○				接地抵抗測定		○		※ 3	
		絶縁抵抗測定		○				外観点検	○	○			
	計器用変成器	外観点検	○	○				原動機、付属装置、始動装置等	手動始動試験	○	○		
		絶縁抵抗測定		○			自動始動・停止試験			○			
	変圧器	外観点検	○	○			機関保護継電器動作試験			○			
		絶縁抵抗測定		○			外観点検		○	○			
		接地抵抗測定		○			絶縁抵抗測定		○				
	コンデンサ及びリアクトル	外観点検	○	○	○		発電機、励磁装置、接地装置	接地抵抗測定		○			
		絶縁抵抗測定		○	○			発電電圧及び周波数測定		○			
		絶縁油試験・試験※ 1			○			外観点検	○	○	○		
	避雷器	外観点検	○	○				遮断器、保護継電器	絶縁抵抗測定		○		○
		絶縁抵抗測定		○			保護継電器連動動作試験			○			
							保護継電器動作特性試験			○			
	母線	外観点検	○	○			制御装置試験			○			
		絶縁抵抗測定		○			動作試験			○	○		
	その他高圧機器	外観点検	○	○			内部点検				○		
		絶縁抵抗測定		○			外観点検		○	○			
	受・配電盤、制御回路	外観点検	○	○			発電装置用蓄電池装置本体	液量点検	○	○			
		絶縁抵抗測定		○				電圧・比重測定		○			
		保護継電器連動動作試験		○				液温測定		○			
		保護継電器動作特性試験		○			外観点検	○	○				
		制御回路試験		○			絶縁抵抗測定		○				
							接地抵抗測定		○				

別紙【電気(保安)－２】点検項目

電気工作物		点検種類	月次 点検	年次 点検	精密 点検	臨時 点検
無停電電源装置	開閉器、変圧器、その他 高圧電路	外観点検	○	○		※ 3
		絶縁抵抗測定		○		
		動作試験		○		
	蓄電池設備	外観点検	○	○		
		液量点検	○	○		
		電圧・比重測定		○		
		液温測定		○		
	配電盤、制御盤	外観点検		○		
		絶縁抵抗測定		○		
		制御回路点検調整		○		
		制御回路試験		○		
負荷設備	分電盤類、電動機類、電 熱機器類、電気溶接機、 照明器具、配線、配線器 具、その他低圧機器、接 地装置	外観点検	○	○		※ 2
		絶縁抵抗測定		○		
		接地抵抗測定		○		
		漏洩電流測定	○	○		
		漏電引外し試験		○		
		接地抵抗測定		○		

注

- ※ 1 絶縁油に少量 P C B 混入の恐れがある場合は除く。
- 受託施設に無いものは除く。
- 点検機器が項目にない場合は、別記による。
- 月次点検では、この表の点検とともに、設備電圧・負荷電流測定による電圧値の適否及び過負荷等の確認や、B 種接地に係る漏れ電流測定による低圧回路の絶縁状態の確認を行う。
- 精密点検は、通常の年次点検に付加して、3 年に 1 回設備を分解等して点検・測定等を行う。
- 常用及び非常用予備発電装置・蓄電池装置の年次点検及び精密点検は、当該設備を製造した者または当該設備の構造および性能に精通する者により保守が行なわれるものとする。
- 変圧器絶縁油を採取しての点検は絶縁抵抗が低下した時に実施する。
- 非常用予備発電機の年次点検は別紙【電気-5】発電機) 屋上・地下 1 ヶ年点検仕様書に従い実施。
- ※ 2 必要に応じて、協議後に受注者負担で行うこと。
- ※ 3 メーカーによる点検とし、必要に応じて発注者負担で行う。実施時期については、発注者に助言を行うとともに、実施に当たっては発注者及び点検を行う者に協力すること。